

令和元年度
事業報告および決算書

「「「まめなかいしまね」」」

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会

令和元年度
事業報告書

I 概要

地域を基盤に展開する事業活動を通じ、地域福祉の一翼を担う組織として、高齢者の介護予防や生活支援に資することを目指していることへの住民への理解と周知に努めた。また、全国三大運動である「健康」「友愛」「奉仕」を関連しあう運動として一体的に取り組み、住民の信頼を得ながら、その存在意義と価値、魅力を高め、新たな仲間（新規会員）を呼び込んでいくことを共通目標とし、さまざまな事業活動を展開した。

II 各事業の報告

■ 公益目的事業

《公1》高齢者の健康・生きがいづくりや、協働による地域づくりの推進を図る老人クラブの活動への支援事業

高齢者の生きがいと健康づくり活動や、地域のニーズに応じた様々な地域福祉活動を支援することにより、会員のみならず広く地域の高齢者の居場所・仲間づくりの推進や協働による地域づくりの推進を図った。

1 老人クラブ活動表彰

【事業内容】

他の参考となる活動を先進的に実施しているクラブ・老連に「活動賞」を贈呈することを通じ、優良事例を掘り起こすとともに、活動への意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展を図った。また「活動賞大賞」受賞団体について、全国老人クラブ連合会活動賞へ推薦を行ったところ、全団体の受賞が決定した。

[活動区分/受賞団体]

活動区分	受賞区分	受賞団体	
		市町村	クラブ名
健康づくり活動	活動賞大賞	浜田市	美又寿会
	活動賞大賞	奥出雲町	鳥上むらくも会 日向側支部
ボランティア活動	活動賞大賞	松江市	お達者クラブ
	活動賞	奥出雲町	馬木健康クラブ

[選考] 表彰審査委員会による選考

期 日：6月18日（火）

会 場：いきいきプラザ島根 5階会議室

内 容：2019年度島根県老人クラブ連合会活動賞被表彰者の選考並びに全国老人クラブ連合会活動賞への推薦について

2 健康・生きがいづくり推進事業

(1) 「老人クラブ活動支援助成金」の交付

老人クラブ活動活性化交付金の交付 18市町

【事業内容】

市町村老人クラブ連合会の活性化を図り、高齢者の生きがいと健康づくり・介護予防、居場所・仲間づくり、地域づくりを推進した。

1) 会員加入促進 7市町

市町村名	概要
松江市	ホームページの開設、他団体へのチラシ配布、女性部の活性化（健康講座等）、フォトコンテスト
浜田市	広報誌の発行
益田市	若手委員会の開催、会員加入チラシ作成
大田市	加入促進ポスター、リーフレットの作成
安来市	会員加入委員会の設置、PR チラシの作成、先進組織の視察研修、新会員を含む意見交換会開催
奥出雲町	未設置（解散）地区の再発足に向けた募集チラシ作成、協力者による発起人会、発足総会・研修会・レクリエーション
隠岐の島町	クロリティ親善交流大会

2) 健康づくり・介護予防 12市町

市町村名	概要
松江市	グラウンド・ゴルフを通じた加入促進・世代間交流、認知症予防等高齢者健康講座
浜田市	ペタンクを通じた健康づくり・仲間づくり、健康づくり学習会、グラウンド・ゴルフ大会、スカットボール・ボードゲーム大会
出雲市	単位クラブへのポッチャ用具の貸し出し、町高連主催さわやか広場（ポッチャ）、健康体操サロン
益田市	研修会、グラウンド・ゴルフ大会
江津市	体力測定会、総合交流スポーツ大会
雲南市	「みんなで歌う愛称歌集」による健康づくり、大東明寿会歌謡教室20周年記念コンサート
飯南町	健康づくり講習会、スポーツ大会、介護予防事業（体力測定、お達者手帳、認知症予防チェックシート、長生き体操）
川本町	運動会
美郷町	つどいの場づくりお助け事業（玉入れ・どこでもボウリング・ソフトダーツ用具の購入と単位クラブへの貸し出し）
津和野町	グラウンド・ゴルフ交流会
津和野町	ふれあいスポーツ大会（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催中止）
海士町	グラウンド・ゴルフ大会、ペタンク・クロリティ大会、運動会
西ノ島町	グラウンド・ゴルフ大会

3) 生産活動 1市町

市町村名	概要
吉賀町	栃餅・松茸ご飯等の生産・販売による食文化活性化事業

4) その他 6市町

市町村名	概要
浜田市	地域学習、ふれあい仲間づくり、世代間交流、生き生き作品展
益田市	地域のリサイクル・環境美化活動、世代間交流・伝承活動、相続に関する勉強会、市内企業視察

川本町	文化展
邑南町	町老連カラオケ大会（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催中止）
津和野町	老人福祉大会
西ノ島町	環境整備事業、ゲームサロン、写真展示事業

3 市町村老人クラブ連合会会長・事務局長会議の開催

【事業内容】

市町村老連役員、事務局長が一堂に会し、当面する諸課題について共通の認識を形成し、今後の活動を発展させていくことを目的に開催した。

(1) 市町村老連会長・事務局長会議

期 日：1月23日（木）

会 場：エクセルホテル東急「オーク」

内 容：伝達および表彰

島根県老人クラブ連合会「活動賞大賞」表彰

全国老人クラブ連合会「活動賞」表彰

島根県各種功労者表彰 披露

教育優良団体表彰 披露

事例発表 「老人クラブ活動活性化交付金」活用事例

事業説明 2019年度事業実施状況および令和2年度事業

行政説明 ねんりんピック全国美術展

4 若手委員会、女性委員会の開催

老人クラブ活動の総合的かつ効果的な事業推進を図るために、地域活動の推進に関する事項、健康づくり・介護予防に関する事項等について審議するとともに、各地域における取組や各地域の高齢者が抱える生活課題等の把握に努めた。また、会員加入促進事業まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会の企画・運営を行った。

期日	会場	内容
5月8日（水）	あすてらす 「研修室1・2」	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度在宅福祉を支える友愛活動セミナーの参加報告 平成31年度中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会の参加報告 平成30年度県行政への要望事項の回答 平成31年度事業計画 全国・中四国ブロック研修会等への派遣 会員加入促進事業まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会 情報交換（会員加入促進、既存の活動に出かけにくくなった会員への対応等）
12月26日（木）	松江テルサ 「中会議室」	<p>今年度事業実施状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会派遣

		<ul style="list-style-type: none"> ・第48回全国老人クラブ大会派遣 ・高齢者の健康づくり・生活支援セミナー派遣 ・老人クラブリーダー研修会開催 ・要望活動 ・現況調査 ・広報誌「まめなかいしまね通信」発行 次年度事業について <ul style="list-style-type: none"> ・「活動賞」推薦 ・活性化に向けた取り組み ・会員加入促進事業まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会
--	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5 功労者表彰の推薦

老人クラブ活動を通じた福祉活動等の功績による各種表彰の推薦を行った。

(1) 教育優良団体表彰

大久老人クラブ東雲会（隠岐の島町）

表彰式：11月5日（火）

会 場：サンラポーむらくも

(2) 島根県各種功労者表彰

竹矢寿会連合会（松江市）

表彰式：11月25日（月）

会 場：サンラポーむらくも

(3) 島根県県民いきいき活動奨励賞

高津老人クラブ連合会（益田市）

表彰式：3月18日（水）

会 場：島根県庁 知事室

6 関係機関・団体事業との連携・協力

本会役職員による市町村老連への巡回訪問や活動のための情報提供、関係機関・団体の主催する委員会や会議等への参画とともに、関係機関・団体から本会の委員会や各種会議への参加・協力を得るなど、関係機関・団体と連携・協働した福祉増進活動に努めた。

(1) 役職員による個別巡回訪問の実施 延べ11回

市町村老人クラブ連合会等の開催する会議・研修等を訪問し、各々が抱える課題や活動状況等について実態把握を行うとともに支援のための助言・説明等を行った。

期 日	市町村名	内容
4月25日（木）	益田市	地域の小学校と密な連携で世代間交流（視察）
6月19日（水）	益田市	地域の中学校で読み語りの世代間交流（視察）
6月19日（水）	浜田市	生産活動 ホンモロコの養殖（視察）
7月11日（木）	知夫村	公民館との共催による地域活動（視察）

7月13日(土)	海士町	グラウンド・ゴルフを通じた集いの場づくり(視察)
8月28日(水)	益田市	文教厚生委員会 県内調査(視察)
8月29日(木)	浜田市	文教厚生委員会 県内調査(視察)
9月12日(木)	大田市	活動推進研修会(講演)
10月8日(火)	雲南市	大東明寿会歌謡教室20周年記念平和コンサート(視察)
11月28日(土)	江津市	体力測定会(視察)
12月21日(月)	出雲市	縁側サロン(視察)

(2) 地域意見交換会の実施

各地域における老人クラブ活動状況および課題等について、本会役職員が市町村へ出向き意見交換を行った。

期 日	市町村名	内 容
8月22日(木)	西ノ島町	市町村老連および支部・単位クラブにおける活動の状況 ・特に力を入れている活動 ・会員加入促進、会の活性化に向けた取り組み ・活動上、特に課題となっていること 県老連に対する意見・要望について
9月18日(水)	江津市	
12月5日(木)	雲南市	

(3) 関係団体等の会議や委員会への参画、連携・協働

・島根県社会福祉協議会関係

理事会、島根県社会福祉団体連絡協議会、島根県健康福祉祭シルバー美術展開
会式、シマネスクくにびき学園入学式

・島根県関係

島根県老人福祉計画・介護保険事業支援計画策定委員会、島根県社会福祉審議
会、島根県介護保険審査会、健康福祉部圏域別公聴会、健康長寿しまね推進
会議、島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会総会、島根県特殊
詐欺撲滅対策推進本部連絡会議、島根県交通安全対策協議会総会、島根県交
通安全対策会議幹事会、島根県交通安全県民大会、島根県明るい選挙推進
協議会幹事会、島根県明るい選挙推進大会、島根県人権啓発推進センター
広報誌編集委員会

・その他

島根県共同募金会配分委員会、小さな親切運動山陰本部総会・実行委員会、
青少年育成島根県民会議総会・常任委員会、島根県特殊詐欺撲滅対策推進
本部連絡会議、交通安全高齢者の主張島根県大会、「キラリ推進隊」委嘱式、
犯罪に強い社会の実現のための島根県民会議、はまだ市民福祉大会、社会
教育関係団体交流会、秋の叙勲に係る受章祝賀会、島根県レクリエーション
協会

《 公 2 》 地域福祉の推進役となる老人クラブの活動リーダーの育成事業

1 友愛活動の推進

【事業内容】

介護予防・閉じこもり防止や仲間づくりなどの効果が期待されている健康づくり活動を推進する実践者養成、住み慣れた地域で高齢者同士が支え合い、安心して暮らすため、各市町村老連において「友愛活動」をより一層推進していくための継続的な学習をするとともに、次世代リーダーの学びの場を目的に次の事業を実施した。

(1) 友愛活動実践推進者研修会の開催

※健康づくり推進員養成研修会及び老人クラブリーダー研修会と併せて実施

	東 部	西 部	隠 岐
期 日	8月1日(木)	7月17日(水)	7月12日(金)
会 場	松江合同庁舎 (松江市)	益田合同庁舎 (益田市)	島前集合庁舎 (西ノ島町)
参加者数	77名	84名	38名
内 容	講義①「老人クラブ組織・活動の発展に向けて～地域づくりと健康寿命の延伸～」 宮國 康弘 氏 国立研究開発法人 国立長寿医療研修センター 特任研究員 一般社団法人 日本老年学的評価研究機構 (JAGES) 理事 一般社団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究部 研究員 講義②「高齢者の消費者トラブル未然防止 ～地域ぐるみで見守りの大切さ～」 島根県消費者センター職員 実技「身近な集いの場でできるレクリエーション・体操」 栢野 和美 氏 島根県レクリエーション協会 レクリエーション・インストラクター		

(2) 高齢者の健康づくり・生活支援セミナーへの派遣

期 日：12月12日(木)～13日(金)

会 場：「全社協」灘尾ホール(東京都千代田区)

派遣者：若手副委員長、事務局職員

2 県老連健康づくり推進員養成事業

(1) 健康づくり推進員養成研修会の開催

※友愛活動実践推進者研修会及び老人クラブリーダー研修会と併せて実施

3 市町村老人クラブリーダー・指導者研修事業

(1) 市町村老人クラブ指導者研修への講師派遣及び助成事業

【事業内容】

市町村老人クラブ連合会が行う指導者研修への講師派遣をはじめ、単位老人クラブのリーダーに対して市町村老人クラブ連合会が行う研修に対して助成を行い、老人クラブ活動の充実・発展を支援した。

【松江市】

事業名	松江市高連指導者研修会		
期 日	11月7日(木)	参加者数	241名
会 場	松江市総合福祉センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・事例発表・討議「活性化交付金事業」 ・講演「和顔の布施 ～笑いの力で健康に～」 		

【浜田市】

事業名	役員・リーダー研修会		
期 日	2月17日(月)	参加者数	106名
会 場	浜田市総合福祉センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「浜田市の地域医療と地域包括ケアについて」 ・報告「浜田市高齢者クラブ連合会の現状と浜田市長陳情の状況について」 		

【出雲市】

事業名	出雲市高齢者クラブ連合会リーダー研修会		
期 日	7月2日(火)	参加者数	260名
会 場	ラピタウエディングパレス		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「少子・高齢・人口減社会を生き抜くために」 ・事例発表「ふれあい農園事業」 ・アトラクション「コーラス発表」 		

【益田市】

事業名	益田市老人クラブ連合会定期総会並びに研修会		
期 日	4月16日(火)	参加者数	131名
会 場	益田市総合福祉センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「がんの標準治療って？なんですか？」 		

【大田市】

事業名	大田市シニアクラブ連合会活動研修会		
期 日	9月12日(木)	参加者数	65名
会 場	大田市民センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・活動発表 ・講演「老人クラブ会員加入の状況等について」 県老連 事務局長 		

【飯南町】

事業名	飯南町老連会員・単位クラブ役員・老連役員等合同研修会		
期 日	11月15日(金)	参加者数	119名
会 場	ふれあいホール「みせん」		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「よろこびを分かち合うよろこび」 		

【奥出雲町】

事業名	役員・代議員研修会		
期 日	6月11日(火)	参加者数	34名
会 場	横田コミュニティセンター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・「終活・エンディングノートを書いてみよう！」 		

【津和野町】

事業名	単位老人クラブ代表者会		
期 日	8月27日(火)	参加者数	65名

会 場	津和野町民センター		
内 容	・講 和「高齢者の交通事故防止」「特殊詐欺の被害対策」		
【吉賀町】			
事業名	指導者研修会		
期 日	2月14日(金)	参加者数	45名
会 場	吉賀町林業センター		
内 容	・講 和「高齢者に対する交通安全」「特殊詐欺」 ・実 技「交通安全のミニ実技」		

(2) 老人クラブリーダー研修会の開催

※友愛活動実践推進者研修会及び健康づくり推進員養成研修会と併せて実施

4 各種研修・大会派遣事業

【事業内容】

全国的な動向や他県の活動状況の把握、日頃の活動の実績と成果を持ち寄り当面する課題などについて研究討議等を行うことにより、今後の老人クラブ活動のさらなる活性化を図ることを目的として、県外で開催される各種研修会や大会等へ市町村老人クラブ連合会のリーダー等を対象として派遣した。

(1) 中国・四国ブロックリーダー研修会への派遣

期 日：7月4日(木)～5日(金)

会 場：「三翠園」高知県高知市

派遣者：会長、助言者、事例発表者、女性・若手委員、市町村老連会員等、事務局職員

(2) 第48回全国老人クラブ大会への派遣

期 日：11月26日(火)～27日(水)

会 場：「大宮ソニックシティ」他 埼玉県

派遣者：会長、女性副委員長、全老連会長表彰被表彰者、市町村老連代表者等、事務局職員

《 公 3 》 高齢者に関わる様々な課題・問題点等の調査研究事業

1 行政への要望活動

高齢者の中核組織として、県・市町村老人クラブ連合会が一体となり地域の高齢者を取りまく諸問題や生活課題等について解決に向けた提案・要望活動を行政に対して行った。また、統一要望書を作成し、各市町村における問題等について市町村老人クラブ連合会と行政との定期的な懇談の場を設けることを支援した。

(1) 各市町村老人クラブ連合会における提案・要望活動の実施

(2) 県老連要望活動と県との意見交換会の実施

期 日：12月16日（月）

会 場：島根県庁第二分庁舎101会議室

出席者：島根県：健康福祉部次長、高齢者福祉課長 他2名

本会：正副会長、常務理事、事務局1名

〔内 容〕要望書の提出

①地域力向上に資する老人クラブ活動への支援

②地域における移動・外出に支援を必要とする人に対する取組みの推進
意見交換

（3）提言活動

島根県社会福祉協議会との協働により、島根県社会福祉団体連絡協議会構成団体として島根県知事に対する政策提言を行った。

期 日：10月31日（木）

2 市町村老連組織・活動状況調査

市町村老連の現況調査を行いながら、それぞれの地区が抱える問題や活動状況等について実態把握を行った。

（1）現況調査の実施および「市町村老連現況調査」の作成・配布

配布先：市町村老人クラブ連合会、全国老人クラブ連合会、市町村社協、
県高齢者福祉課、本会役員 等

《 公 4 》 高齢者の生きがい・健康づくり活動についての啓発広報

1 しまね県民福祉大会の開催

県民及び社会福祉関係者が集い、連携・協働による島根の福祉社会づくりを進めることを目的に、福祉関係9団体の共催により開催した。また、この大会において多年にわたり老人クラブ活動の発展に功績のあった方々に対して知事感謝状並びに本会会長表彰の授与を行った。

期 日	9月21日（土）	参加者	約800名
会 場	島根県民会館（松江市）大ホール		
内 容	第1部 式典 第2部 講演「地域活性化の決めてはこれだ！『ご近所の底力・取材活動から』」 講師 フリーキャスター 堀尾 正明 氏		
表 彰	〔県老人クラブ連合会会長表彰〕 一般功労者表彰 杉原立三、細田英雄（松江市） 下岡隆雄、齋藤義朝、河野尚夫、市野霞（浜田市） 飯島定悦、布野浩子、山本有一、矢野幸道、竹下茂、桑原壽之、今若祐準、高橋幸敏、佐藤豊（出雲市） 石田和久（飯南町） 永田秀夫（津和野町） 優良老人クラブ表彰 千家長寿会（出雲市） 木部第二福寿会（津和野町）		

	優良グループ・サークル表彰 伊勢宮・荘原コミセン清掃奉仕グループ（出雲市） 永年勤続者表彰 今岡均（出雲市）
--	-----------------------------------------------------------------

〔選考〕表彰審査委員会による選考（文書審議）

期 日：7月10日（水）

内 容：令和元年度島根県老人クラブ連合会会長表彰における推薦者・団体の審査について

2 広報啓発事業

健康づくり活動を推進するため、市町村老人クラブ連合会に対して支援を行うとともに広報啓発により、健康づくり活動が実施される基盤づくりを促進した。

(1) 体力測定用具の貸出、啓発ツールの作成・配布

(2) 県老連広報誌「まめなかいしまね通信」の発行

作成数：第3号（9月発行）5,000部、第4号（2月発行）4,000部

配布先：市町村老人クラブ連合会、単位クラブ、島根県、市町村、県・市町村社協、県・市町村民児協、県・支部シルバー人材センター連合会 等

(3) ホームページへの各種情報や事例等の掲載

3 「老人の日・老人週間」の周知及び全国一斉「社会奉仕の日」の推進

「老人の日・老人週間」の趣旨の周知を図るために、9月15日の「老人の日」から21日までの「老人週間」の期間中において、幅広いボランティア活動を推進した。

(1) 「第17回県内一斉健康ウォーキング」の実施

期 日：9月15日（日）

内 容：各市町村老人クラブ連合会において企画実施（老人クラブのPR）

(2) 「全国一斉社会奉仕の日 ～きれいな地球を子どもたちへ～」の実施

期 日：9月20日（金）

内 容：市町村老人クラブ連合会で企画のもと、単位クラブ等で実施（老人クラブのPR）

■その他事業

《他1》関係団体との連絡協調を図るための事業

1 まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会の開催

期 日：10月2日（水）

会 場：出雲ドーム（出雲市）

参 加：18市町老連 66チーム 266名

共 催：出雲市高齢者クラブ連合会、邑南町老人クラブ連合会

2 上部団体や都道府県老連等が主催する会議等への参加

(1) 全国老人クラブ連合会評議員会

①第1回

期 日：6月18日（火）

会 場：「全社協」（東京都千代田区）

出席者：会長

②第2回

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催中止（文書審議）

(2) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会代表者会議

期 日：1月29日（水）～30日（木）

会 場：「全社協」（東京都千代田区）

出席者：会長、女性副委員長、事務局職員

3 中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会連絡会議

期 日：4月25日（木）

会 場：サン・ピーチOKAYAMA（岡山市）

出席者：会長、副会長2名、女性委員長、若手委員長、事務局次長

4 老人クラブ関係視察等の紹介・調整

(1) 県内からの調整依頼 2件

①出雲慶人会連合会（出雲市）による呉市老連（広島県）への視察研修

②高松地区寿会連合会（出雲市）による阿井地区老連（奥出雲町）への視察研修

(2) 県外からの調整依頼 1件

明石市老連（兵庫県）による玉湯地区高連（松江市）への視察研修

■法人運営・管理

《法1》法人運営・管理

1 各種会議の開催

(1) 正副会長会議の開催

①第1回正副会長会議

期 日：10月30日（水）

会 場：いきいきプラザ島根（松江市）

〔内 容〕 行政への提案・要望活動について

次年度事業について

会長・事務局長会議について

〔報告〕今年度の事業進捗状況について

〔説明〕ねんりんピック全国美術展について

②第2回正副会長会議

期 日：2月18日（火）

会 場：いきいきプラザ島根（松江市）

〔内容〕令和元年度補正予算（案）について

令和2年度事業計画・予算（案）について

役員等改選について

令和2年度中国ブロック県・指定都市老人クラブ連絡協議会における
議題について

〔説明〕ねんりんピック美術展に関する市町村老連への訪問状況について

（2）評議員会の開催

第10回評議員会

期 日：6月27日（木）

会 場：いきいきプラザ島根（松江市）

〔議事〕第1号議案 理事の補充選任について

第2号議案 平成30年度収支決算について

〔報告〕平成30年度事業報告について

中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会について

第1回若手・女性委員会について

（3）理事会の開催

①第23回理事会

期 日：6月5日（水）

会 場：いきいきプラザ島根（松江市）

〔議事〕第1号議案 平成30年度事業報告について

第2号議案 平成30年度決算について

第3号議案 理事の補充選任候補者について

第4号議案 定時評議員会の日時、場所、目的である事項について

〔報告〕平成30年度財産運用状況について

代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会について

②第24回理事会

期 日：3月6日（金）

会 場：いきいきプラザ島根（松江市）

- 〔議 事〕 第1号議案 令和元年度補正予算について
第2号議案 令和2年度事業計画・収支予算書について
第3号議案 令和2年財産運用計画について
第4号議案 次期役員等の選任について
第5号議案 役員選任規程の改正について
〔報 告〕 代表理事の職務執行状況について

(4) 監事会の開催

期 日：5月14日（火）

会 場：いきいきプラザ島根（松江市）

- 〔内 容〕 平成30年度事業報告について
平成30年度収支決算について

2 各種会議等への職員の出席

(1) いきがい・助け合いサミット in 大阪

期 日：9月9日（月）～10日（火）

会 場：大阪府立国際会議場、リーガロイヤルホテル（大阪府）

出席者：事務局職員

(2) 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー ※再掲

期 日：12月12日（木）～13日（金）

会 場：「全社協」灘尾ホール（東京都千代田区）

出席者：事務局職員

(3) 都道府県・指定都市老連代表者会議 ※再掲

期 日：1月29日（水）～30日（木）

会 場：「全社協」灘尾ホール（東京都千代田区）

出席者：事務局職員

令和元年度
決 算 書

平成31年4月 1日から

令和 2年3月31日まで

貸借対照表

令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,807,430	4,577,613	11,229,817
流動資産合計	15,807,430	4,577,613	11,229,817
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	1,072,515	1,072,515	0
基本財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(2) 特定資産			
老人クラブ活動運用財産	208,985,739	0	208,985,739
特定資産合計	208,985,739	0	208,985,739
(3) その他固定資産			
什器備品	0	6	△ 6
投資有価証券	0	200,681,163	△ 200,681,163
定期預金	0	10,000,000	△ 10,000,000
その他固定資産合計	0	210,681,169	△ 210,681,169
固定資産合計	210,058,254	211,753,684	△ 1,695,430
資産合計	225,865,684	216,331,297	9,534,387
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	14,203,448	139,030	14,064,418
流動負債合計	14,203,448	139,030	14,064,418
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	14,203,448	139,030	14,064,418
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(うち基本財産への充当額)	(1,072,515)	(1,072,515)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	210,589,721	215,119,752	△ 4,530,031
(うち特定資産への充当額)	(208,985,739)	(0)	(208,985,739)
正味財産合計	211,662,236	216,192,267	△ 4,530,031
負債及び正味財産合計	225,865,684	216,331,297	9,534,387

貸借対照表内訳表

令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	収益事業等 会計	法人	内部取引等消去	合計
	公1	公2	公3	公4	共通						
I 資産の部											
1. 流動資産											
現金預金	0	0	0	0	0	0	0	0	15,807,430	0	15,807,430
他会計短期貸付金	0	0	0	0	40,680,226	0	40,680,226	2,526,221	6,796,785	△ 50,003,232	0
流動資産合計	0	0	0	0	40,680,226	0	40,680,226	2,526,221	22,604,215	△ 50,003,232	15,807,430
2. 固定資産											
(1) 基本財産											
定期預金(基)	0	0	0	0	643,509	0	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
基本財産合計	0	0	0	0	643,509	0	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
(2) 特定資産											
老人クラブ活動運用財産	0	0	0	0	125,391,443	0	125,391,443	10,449,288	73,145,008	0	208,985,739
特定資産合計	0	0	0	0	125,391,443	0	125,391,443	10,449,288	73,145,008	0	208,985,739
(3) その他固定資産											
その他固定資産合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産合計	0	0	0	0	126,034,952	0	126,034,952	10,502,914	73,520,388	0	210,058,254
資産合計	0	0	0	0	166,715,178	0	166,715,178	13,029,135	96,124,603	△ 50,003,232	225,865,684
II 負債の部											
1. 流動負債											
未払金	0	0	0	0	0	0	0	0	14,203,448	0	14,203,448
他会計短期借入金	19,400,109	23,557,191	2,675,133	4,370,799	0	0	50,003,232	0	0	△ 50,003,232	0
流動負債合計	19,400,109	23,557,191	2,675,133	4,370,799	0	0	50,003,232	0	14,203,448	△ 50,003,232	14,203,448
2. 固定負債											
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	19,400,109	23,557,191	2,675,133	4,370,799	0	0	50,003,232	0	14,203,448	△ 50,003,232	14,203,448
III 正味財産の部											
1. 指定正味財産											
寄付金	0	0	0	0	643,509	0	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
指定正味財産合計	0	0	0	0	643,509	0	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(643,509)	0	(643,509)	(53,626)	(375,380)	(0)	(1,072,515)
2. 一般正味財産											
(うち特定資産への充当額)	△ 19,400,109	△ 23,557,191	△ 2,675,133	△ 4,370,799	166,071,669	116,068,437	(125,391,443)	(10,449,288)	(73,145,008)	(0)	(208,985,739)
正味財産合計	△ 19,400,109	△ 23,557,191	△ 2,675,133	△ 4,370,799	166,715,178	116,711,946	(125,391,443)	13,029,135	81,921,155	△ 50,003,232	225,865,684
負債及び正味財産合計	0	0	0	0	166,715,178	166,715,178	166,715,178	13,029,135	96,124,603	△ 50,003,232	225,865,684

正味財産増減計算書

平成 31年 4月 1日 から令和 2年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	107	107	0
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	15,342,000	15,342,000	0
受取負担金			
受取負担金	4,280,415	4,535,395	△ 254,980
受取寄付金			
受取寄付金	23,500	2,000	21,500
雑収益			
受取利息	1,090	1,108	△ 18
有価証券運用益	1,593,676	1,593,676	0
雑収益	160,055	228,418	△ 68,363
雑収益計	1,754,821	1,823,202	△ 68,381
経常収益計	21,400,843	21,702,704	△ 301,861
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	11,480,000	11,609,000	△ 129,000
旅費交通費	2,922,078	3,796,898	△ 874,820
通信運搬費	351,518	483,676	△ 132,158
消耗品費	308,053	557,176	△ 249,123
印刷製本費	1,311,831	1,546,175	△ 234,344
賃借料	268,348	297,258	△ 28,910
保険料	11,730	21,571	△ 9,841
諸謝金	229,000	191,600	37,400
租税公課	6,425	5,785	640
支払負担金	657,217	653,978	3,239
支払助成金	3,214,420	2,512,775	701,645
委託費	377,784	392,734	△ 14,950
会議費	59,519	99,760	△ 40,241
支払手数料	67,267	85,180	△ 17,913
雑費	106,182	104,104	2,078
事業費計	21,371,372	22,357,670	△ 986,298
管理費			
給料手当	1,513,000	1,384,000	129,000
会議費	99,911	141,946	△ 42,035
旅費交通費	253,357	439,334	△ 185,977
通信運搬費	57,912	124,245	△ 66,333
減価償却費	4	2,208	△ 2,204
消耗品費	12,193	10,370	1,823
印刷製本費	64,645	75,885	△ 11,240
賃借料	17,712	42,319	△ 24,607
租税公課	3,383	4,406	△ 1,023
支払負担金	288,809	241,369	47,440
委託費	470,776	465,826	4,950
慶弔費	0	10,000	△ 10,000
支払手数料	9,918	11,174	△ 1,256
雑費	42,780	28,000	14,780
管理費計	2,834,400	2,981,082	△ 146,682
経常費用計	24,205,772	25,338,752	△ 1,132,980
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,804,929	△ 3,636,048	831,119
特定資産評価損益等	△ 1,725,100	0	△ 1,725,100
投資有価証券評価損益等	0	3,284,900	△ 3,284,900
評価損益等計	△ 1,725,100	3,284,900	△ 5,010,000
当期経常増減額	△ 4,530,029	△ 351,148	△ 4,178,881

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損			
什器備品売却損	2	0	2
経常外費用計	2	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	△ 2
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,530,031	△ 351,148	△ 4,178,883
当期一般正味財産増減額	△ 4,530,031	△ 351,148	△ 4,178,883
一般正味財産期首残高	215,119,752	215,470,900	△ 351,148
一般正味財産期末残高	210,589,721	215,119,752	△ 4,530,031
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	107	107	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 107	△ 107	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産期末残高	1,072,515	1,072,515	0
III 正味財産期末残高	211,662,236	216,192,267	△ 4,530,031

正味財産増減計算書内訳表

平成 31年 4月 1日 から令和 2年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					小計	収益事業等 会計	法人	合計
	公1	公2	公3	公4	共通				
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益									
基本財産受取利息	0	0	0	0	64	64	5	38	107
受取補助金等									
受取地方公共団体補助金	5,031,000	6,349,000	52,000	1,360,000	0	12,792,000	615,000	1,935,000	15,342,000
受取負担金									
受取負担金	0	0	0	0	2,140,208	2,140,208	1,873,573	266,634	4,280,415
受取寄付金	0	0	0	0	23,500	23,500	0	0	23,500
雑収益									
受取利息	0	0	0	0	600	600	50	440	1,090
有価証券運用益	0	0	0	0	956,204	956,204	79,683	557,789	1,593,676
雑収益	0	0	0	0	0	0	85,556	74,499	160,055
雑収益計	0	0	0	0	956,804	956,804	165,289	632,728	1,754,821
経常収益計	5,031,000	6,349,000	52,000	1,360,000	3,120,576	15,912,576	2,653,867	2,834,400	21,400,843
(2) 経常費用									
事業費									
給料手当	5,031,000	4,634,000	52,000	1,148,000	0	10,865,000	615,000	0	11,480,000
旅費交通費	1,080,501	1,621,877	19,780	2,200	0	2,724,358	197,720	0	2,922,078
通信運搬費	151,284	140,689	1,550	34,487	0	328,010	23,508	0	351,518
消耗品費	51,384	91,298	326	49,918	0	192,926	115,127	0	308,053
印刷製本費	186,481	533,145	1,731	534,533	0	1,255,890	55,941	0	1,311,831
賃借料	157,585	42,631	477	10,548	0	211,241	57,107	0	268,348
保険料	0	2,350	0	0	0	2,350	9,380	0	11,730
諸謝金	41,000	150,600	0	0	0	191,600	37,400	0	229,000
租税公課	2,776	2,557	28	633	0	5,994	431	0	6,425
支払負担金	100,260	69,334	772	195,156	0	365,522	291,695	0	657,217
支払助成金	2,286,420	864,000	0	0	0	3,150,420	64,000	0	3,214,420
委託費	120,107	110,646	1,231	105,138	0	337,122	40,662	0	377,784
会議費	24,119	3,550	0	0	0	27,669	31,850	0	59,519
支払手数料	34,685	16,678	599	1,884	0	53,846	13,421	0	67,267
雑費	10,000	44,182	0	0	0	54,182	52,000	0	106,182
事業費計	9,277,602	8,327,537	78,494	2,082,497	0	19,766,130	1,605,242	0	21,371,372
管理費									
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	1,513,000	1,513,000
会議費	0	0	0	0	0	0	0	99,911	99,911
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	253,357	253,357
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	57,912	57,912
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	4	4
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	12,193	12,193
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	64,645	64,645
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	17,712	17,712
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	3,383	3,383
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	288,809	288,809
委託費	0	0	0	0	0	0	0	470,776	470,776
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	9,918	9,918
雑費	0	0	0	0	0	0	0	42,780	42,780
管理費計	0	0	0	0	0	0	0	2,834,400	2,834,400
経常費用計	9,277,602	8,327,537	78,494	2,082,497	0	19,766,130	1,605,242	2,834,400	24,205,772
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,246,602	△ 1,978,537	△ 26,494	△ 722,497	3,120,576	△ 3,853,554	1,048,625	0	△ 2,804,929
特定資産評価損益等	0	0	0	0	△ 1,035,060	△ 1,035,060	△ 86,255	△ 603,785	△ 1,725,100
評価損益等計	0	0	0	0	△ 1,035,060	△ 1,035,060	△ 86,255	△ 603,785	△ 1,725,100
当期経常増減額	△ 4,246,602	△ 1,978,537	△ 26,494	△ 722,497	2,085,516	△ 4,888,614	962,370	△ 603,785	△ 4,530,029
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
固定資産売却損									
什器備品売却損	0	0	0	0	0	0	0	2	2
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	2	2
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	△ 2	△ 2
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 4,246,602	△ 1,978,537	△ 26,494	△ 722,497	2,085,516	△ 4,888,614	962,370	△ 603,787	△ 4,530,031
他会計振替額	0	0	0	0	417,864	417,864	△ 417,864	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,246,602	△ 1,978,537	△ 26,494	△ 722,497	2,503,380	△ 4,470,750	544,506	△ 603,787	△ 4,530,031
当期一般正味財産増減額	△ 4,246,602	△ 1,978,537	△ 26,494	△ 722,497	2,503,380	△ 4,470,750	544,506	△ 603,787	△ 4,530,031
一般正味財産期首残高	△ 15,153,507	△ 21,578,654	△ 2,648,639	△ 3,648,302	163,568,289	120,539,187	12,431,003	82,149,562	215,119,752
一般正味財産期末残高	△ 19,400,109	△ 23,557,191	△ 2,675,133	△ 4,370,799	166,071,669	116,068,437	12,975,509	81,545,775	210,589,721
II 指定正味財産増減の部									
基本財産運用益									
基本財産受取利息	0	0	0	0	64	64	5	38	107
一般正味財産への振替額									
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 64	△ 64	△ 5	△ 38	△ 107
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	1,072,515
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	1,072,515
III 正味財産期末残高	△ 19,400,109	△ 23,557,191	△ 2,675,133	△ 4,370,799	166,715,178	116,711,946	13,029,135	81,921,155	211,662,236

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債権

償却原価法(定額法)を採用している。

②満期保有目的の債権以外の有価証券

i) 時価のあるもの

償却原価法(定額法)を適用した上で、期末日の市場価額等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)を採用している。

ii) 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法を採用している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	1,072,515	0	0	1,072,515
小計	1,072,515	0	0	1,072,515
特定資産				
老人クラブ活動運用財産	0	210,710,839	1,725,100	208,985,739
小計	0	210,710,839	1,725,100	208,985,739
合計	1,072,515	210,710,839	1,725,100	210,058,254

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金(基)	1,072,515	1,072,515	0	—
小 計	1,072,515	1,072,515	0	—
特定資産				
老人クラブ活動運用財産	208,985,739	0	208,985,739	0
小 計	208,985,739	0	208,985,739	0
合 計	210,058,254	1,072,515	208,985,739	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券			
利付国庫債券(20年)第61回	59,945,739	62,064,000	2,118,261
小 計	59,945,739	62,064,000	2,118,261
合 計	59,945,739	62,064,000	2,118,261

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
島根県老人クラブ連合会補助金	島根県	0	15,342,000	15,342,000	0	一般正味財産
合 計		0	15,342,000	15,342,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	107
小 計	107
合 計	107

8. 金融商品の状況に関する事項

金融商品の状況に関する事項は次のとおりである。

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、円建て預貯金、金銭信託、債券により資産運用する。

なお、金銭信託は元本保証のあるものに限る。デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①財産運用規定に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産運用規定に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスク

債券については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）	1,072,515	0	0	1,072,515
	基本財産計	1,072,515	0	0	1,072,515
特定資産	老人クラブ活動運用財産	0	210,710,839	1,725,100	208,985,739
	特定資産計	0	210,710,839	1,725,100	208,985,739
その他固定資産	什器備品	6	0	6	0
	投資有価証券	200,681,163	5,976	200,687,139	0
	定期預金	10,000,000	0	10,000,000	0
	その他固定資産計	210,681,169	5,976	210,687,145	0

財 産 目 録

平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金 普通預金	山陰合同銀行/津田支店	運転資金として	15,807,430
流動資産合計				15,807,430
(固定資産)	定期預金(基)	山陰合同銀行/津田支店	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	1,072,515
特定資産	老人クラブ活動運用財産 投資有価証券	利付国債(20年)第61回 政保道路機構債第267回	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	59,945,739 109,040,000
	定期預金 普通預金	山陰合同銀行/津田支店 山陰合同銀行/津田支店	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	10,000,000 30,000,000
<老人クラブ活動運用財産計>				208,985,739
固定資産合計				210,058,254
資産合計				225,865,684
(流動負債)	未払金	島根県社会福祉協議会 山陰合同銀行 佐川急便 矢尾井税理士事務所 ㈱経営支援センター松江	人件費、共通事務費3月分等 ビジネスIB基本手数料3月分 宅配料3月分 税理士報酬3月分 システム料3月分	14,156,610 1,100 7,238 33,000 5,500
<未払金計>				14,203,448
流動負債合計				14,203,448
固定負債合計				0
負債合計				14,203,448
正味財産				211,662,236

【別紙1:公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条
第1項第2号に掲げる書類】

事業 年度	自	平成31年4月1日	法人コード	A011194
	至	令和2年3月31日	法人名	公益財団法人島根県老人クラブ連合会

運営組織及び事業活動の状況の概要等について

1. 法人の基本情報について

法人の名称	公益財団法人島根県老人クラブ連合会		
設立登記日(注)	平成24年4月1日		
法人の目的	この法人は、島根県内における老人福祉法第13条に規定する老人クラブの活動を支援、推進し、もって地域福祉の向上に寄与することを目的とする。		
主たる事務所の所在場所	都道府県	市区町村番地等	
	島根県	松江市東津田町1741番地3	
社員の資格の得喪の条件 (公益社団法人のみ)			
社員の数(公益社団法人のみ)		人	

注 旧民法に基づき設立された法人にあつては、新制度への移行登記をした日付になります。

2. 事業活動等について

(1) 収支相償

収益事業等から生じた利益の繰入割合	50%		
第2段階の合計	収入の額		費用の額
	16,330,440 円		19,766,130 円
収入>費用の場合の対応			

(2) 公益目的事業比率

公益目的事業比率 (①欄の額÷①欄～③欄の合計額)		81.7 %
①	公益実施費用額	19,766,130 円
②	収益等実施費用額	1,605,242 円
③	管理運営費用額	2,834,400 円

(3) 寄附を受けた財産の額

寄附を受けた財産の額	4,303,915 円	うち個人から	0 円
		うち法人から	4,303,915 円

(4) 金融資産の運用収入の額

金融資産の運用収入の額	1,594,873 円
-------------	-------------

(5) 資産、負債及び正味財産の額

資産額	225,865,684 円	負債額	14,203,448 円
		正味財産額	211,662,236 円

(6) 遊休財産額

遊休財産額の保有上限額	20,783,112 円
遊休財産額	1,603,982 円

(7) 当事業年度の末日における公益目的取得財産残額

公益目的取得財産残額(①欄+②欄の合計額)		111,238,986 円
①	公益目的増減差額	△ 14,795,966 円
②	公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	126,034,952 円

(8) 理事、監事及び評議員の報酬等の額

理事等の報酬等の総額	0 円
(うち、退職手当の額)	0 円

(9) 事業の運営に関する行政庁からの勧告又は命令の有無

当事業年度の勧告又は命令の有無(注)	無
--------------------	---

注 当事業年度以前に受けた勧告又は命令であって、行政庁に改善の報告をしていないものを含みます。